

平成 30 年 10 月吉日

一般社団法人 日本塑性加工学会 東京・南関東支部
会員各位

東京・南関東支部賞への推薦ご協力をお願い

一般社団法人 日本塑性加工学会 東京・南関東支部
支部長 藤川 真一郎

すでにご承知のとおり、当支部では、支部独自の「東京・南関東支部賞」を平成 23 年度より表彰してまいりました。これは支部会員のますますの発展と支援ならびに支部活動の活性化を目的に創設したものです。

支部賞受賞者が、学会賞を過去に受賞しましたように、当支部賞の役割も次第に認められてきております。これもひとえに皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

来年度も引き続き相応しい方々に受賞していただき、支部の発展に資して参りたいと存じます。支部賞へのエントリーが多いほど、支部活性化につながると期待されます。

つきましては、会員の皆様には各支部賞候補者の発掘、自薦、推薦をお願いいたしたく、ご協力をお願い申し上げる次第です。

特に、「マイスター賞」に関しましては、塑性加工技術を長年に亘り陰で支えてくださった方々を表彰するもので、公表されている資料からは目に留まり難い方々が対象となりますので、是非とも賛助会員の皆様の協力が必要です。

適切な候補者がいらっしゃいましたら、以下の手続にしたがって積極的にご推薦いただきたくお願い申し上げます。なお、締め切り日は下記ですが、早めの応募をお願い申し上げます。

< 提出締切日：平成 30 年 12 月 14 日（金） >

支部賞の種類と内容は次のとおりです。

1. 技術開発賞 (Innovative Technology Award) :

塑性加工の分野における優れた業績で独創性のある特定の技術または材料・機械・製品等を開発した支部の会員に褒章を与える。ただし、受賞対象の内容が公開できるもの。産学共同研究による技術開発が望ましい。

2. 奨励賞 (Young Researchers and Engineers Award) :

塑性加工分野における技術に関して着実な進歩が見られ、将来に活躍が期待される新進気鋭の支部の正会員または賛助会員に所属する個人に褒賞を与える。受賞者の年齢は原則として 35 歳までが望ましい。

3. マイスター賞 (TP Gold Meister Award) :

長年にわたり卓越した顕著な技能により塑性加工技術の発展に貢献した当支部に所属する正会員または賛助会員に所属する高度技能者個人に対して、褒賞を与える。

4. 貢献賞 (Distinguished Contribution Award) :

当支部の活動・運営および活性化に多大な貢献が認められる支部の会員に対して、褒賞を与える。

応募方法には公募と推薦によるものがあり、推薦または本人からの申請とします。贈賞は平成31年4月(予定)に開催する支部総会の際に行います。

詳しい募集要綱および必要書類は本メール添付書類または当支部のホームページ(<http://skanto.jstp.jp/>)の「平成31年度(第9回) 東京・南関東支部賞受賞候補者募集」に掲載いたしますので、多くの会員からの応募を心よりお待ちしております。

なお、賛助会員の特典として、各年度に開催される当支部主催の賛助会員技術発表会への発表応募者のうち、希望者は支部賞の受賞候補者となります。

以上